okamura
オフィスシーティング
[オムネス]シリーズ

omnes SERIES

事務用回転椅子
取扱説明書

このたびはオカムラ製品〈オムネス〉を
お買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は〈オムネス〉を正しくお使いいただくためのガイドブックです。
ご使用前に本書をよくお読みになり、
内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。
また、常にお手元においてご使用されることをお勧めいたします。

安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

〈絵表示について〉
この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠注意	この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠注意

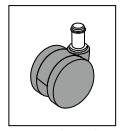
●乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。
荷物をのせて台車がわりにしますと、転倒などによる事故や、荷物の落下による危険性があります。またイスの上で立ち上がったり、座面の前縁部や肘に腰掛けたりしないでください。転倒してケガをする恐れがあります。

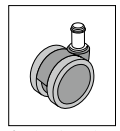
●分解・修理
特に、座の昇降装置（ガススプリング）には高圧ガスが封入されており、異常を発見された場合、お客様での分解、修理などは大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。

●改造についての注意
お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

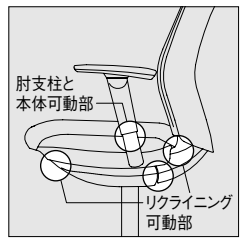
●座裏のリクライニング可動部のスキマには、手や指を挟まないようにご注意ください。（右図）

●Pタイルの床には
タイルの床では、ナイロンキャスターは滑りすぎて転倒する恐れがありますので、ウレタンキャスターをご使用ください。ナイロンキャスターはじゅうたん・カーペットなどの床に適しています。


ナイロンキャスター


ウレタンキャスター

●可動肘使用上の注意
可動肘の位置調節を行なう場合には、可動部のスキマに指や手、衣服などはさまれないようにご注意ください。
また肘が確実に固定されていることを確認してからご使用ください。



適切な換気の励行に関するお願い
●購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
●室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにしてください。

適用製品一覧

			背パッドなし						背パッド付					
			可動肘		固定肘		肘なし		可動肘		固定肘		肘なし	
			ハンガーなし	ハンガー付	ハンガーなし	ハンガー付	ハンガーなし	ハンガー付	ハンガーなし	ハンガー付	ハンガーなし	ハンガー付	ハンガーなし	ハンガー付
ホワイトシェル	樹脂脚	ナイロン	C581WR	C582WR	C541WR	C542WR	C531WR	C532WR	C583WR	C584WR	C543WR	C544WR	C533WR	C534WR
		ウレタン	C581YR	C582YR	C541YR	C542YR	C531YR	C532YR	C583YR	C584YR	C543YR	C544YR	C533YR	C534YR
	アルミ脚	ナイロン	C581WA	C582WA	C541WA	C542WA	C531WA	C532WA	C583WA	C584WA	C543WA	C544WA	C533WA	C534WA
		ウレタン	C581YA	C582YA	C541YA	C542YA	C531YA	C532YA	C583YA	C584YA	C543YA	C544YA	C533YA	C534YA
ブラックシェル	樹脂脚	ナイロン	C581ZR	C582ZR	C541ZR	C542ZR	C531ZR	C532ZR	C583ZR	C584ZR	C543ZR	C544ZR	C533ZR	C534ZR
		ウレタン	C581BR	C582BR	C541BR	C542BR	C531BR	C532BR	C583BR	C584BR	C543BR	C544BR	C533BR	C534BR
	アルミ脚	ナイロン	C581ZA	C582ZA	C541ZA	C542ZA	C531ZA	C532ZA	C583ZA	C584ZA	C543ZA	C544ZA	C533ZA	C534ZA
		ウレタン	C581BA	C582BA	C541BA	C542BA	C531BA	C532BA	C583BA	C584BA	C543BA	C544BA	C533BA	C534BA

操作方法

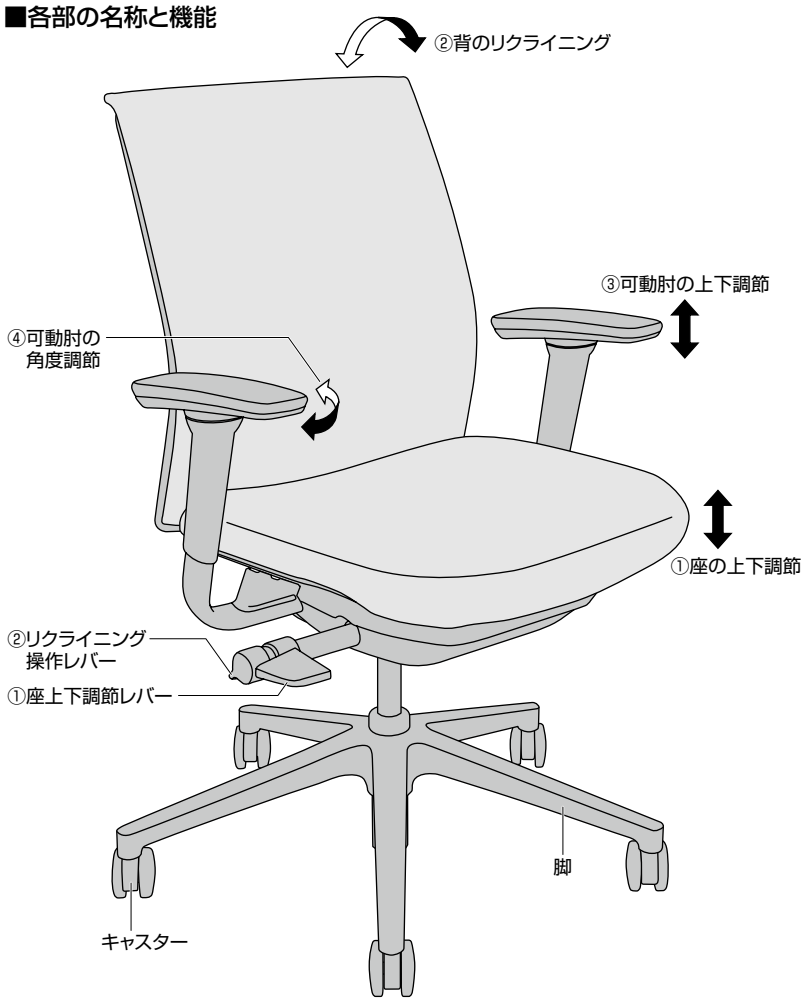
①座の上下調節

座の上下はガススプリングですから、座の右下のレバー操作でワンタッチで調節できます。体重を掛けた状態でレバーを上に引けば座は下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座を上げる時は、レバーを上に引いて腰を軽く浮かせた状態で行なってください。

②リクライニングの固定/解除

背のリクライニングの固定/解除は座面右下のレバー操作で調整できます。背の固定は、背が最も立っている位置のみ可能です。レバーを上に持ち上げるとリクライニングが可能になります。レバーを持ち上げる際は、背もたれに寄り掛からずに操作してください。レバーを下にさげるとリクライニングが固定されます。

■各部の名称と機能



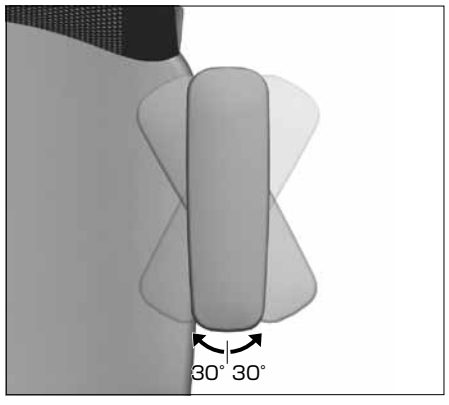
③可動肘の上下調節（C58□□□タイプ）

肘本体または肘パッド部分を持ち上げることで、肘の高さを20mmピッチ6段階で調節ができます。最上段まで持ち上げると、一番低い状態に戻せます。

※調節後は確実に固定されているかを確かめてからご使用ください。

④可動肘の角度調節（C58□□□タイプ）

肘本体または肘パッド部分を持ち、左右に回転させることで、角度の調節ができます（内側30°、外側30°）。



末永くお使いいただくためのお願い

●屋内でのご使用をお願いします。
●屋外や水のかかるところ等では使用しないでください。
●直射日光およびストーブの熱は、商品の変色・変形のもととなりますので避けてください。
●使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、増し締めしていただくのが長持ちさせる秘訣です。必ず早めの増し締めをしてください。
●この説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。

●樹脂部のお手入れ
日常のお手入れは硬く絞ったやわらかい布などで、こまめに拭いてください。著しく汚れた場合は、うすめた中性洗剤で拭き取り洗剤が残らないように水拭きした後、乾いたやわらかい布で空拭きしてください。

●布・クッション部のお手入れ
布部を手ではたいた後、電気掃除機でほこりを吸い取ってください。また、クッション部はクリーニングできませんので、著しく汚れた場合は新しいクッション部と交換することをお勧めします。

「故障かな?」と思う前にご確認ください。

不調内容	確認事項	処理方法	参照ページ
座が上がらない	座に体重をかけたまま操作していませんか?	腰を浮かせた状態で操作してください。	裏面
	座の位置が一番上の状態になっていませんか?	上限以下の高さでご使用ください。	〃
座が下がらない	座の前方に腰掛けた状態で操作していませんか?	座の中央部分に体重を掛け操作してください。	〃
	座の位置が一番下の状態になっていませんか?	下限以上の高さでご使用ください。	〃
背が動かない	座面右下のレバーが固定状態に設定されていませんか?	レバーを上にあげて、背に寄り掛かってください。	〃

不調内容	確認事項	処理方法	参照ページ
キャスターの転がりが悪い	じゅうたん、カーペットの上でウレタンキャスターを使用していませんか?	じゅうたん、カーペットでご使用の場合は、ナイロンキャスターに交換してください。	販売店または弊社営業担当まで
	キャスターに異物(糸くずや毛糸など)がからみついていませんか?	異物を取り除くか、新しいキャスターと交換してください。	
キャスターが転がりすぎる	Pタイルなどハードな床でナイロンキャスターを使用していませんか?	Pタイルなどハードな床でご使用の場合は、ウレタンキャスターに交換してください。	
異音がする		お買い求めの販売店又は支店にご相談ください。	

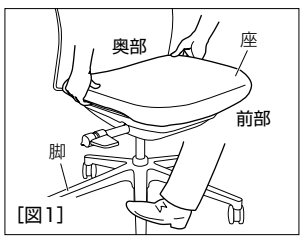
部品交換方法 omnesシリーズは、破損又は経時により消耗した部品を簡単に交換できる構造になっています。

交換可能な部品(有料)のご用命は下記
お客様サービスセンターへご連絡ください。

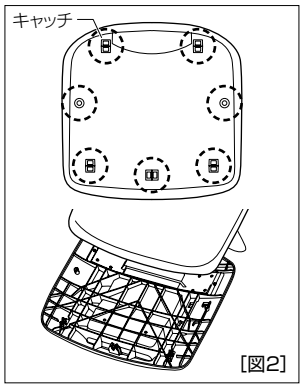
【部品交換時の注意事項】
1)作業は必ず2名で行ない、作業時は軍手などの手袋を着用してください。
2)適正な工具をご使用ください。
3)作業終了後は、ビスの締め忘れ、ガタツキがないか確認してください。

クッションの交換方法

■座クッションの交換方法
①脚部を足でしっかりと踏んで、まず座の奥部を両手で持ち上げ、座シェルとのキャッチを外します。[図1]
②次に座の前部を持ち上げ、座シェル全体のキャッチ(7ヶ所)を外し、座クッションを取り外します。[図2]

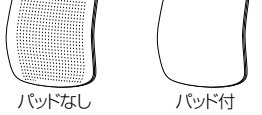


[図1]

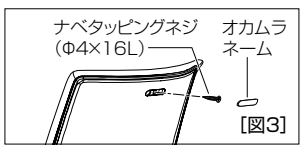


[図2]

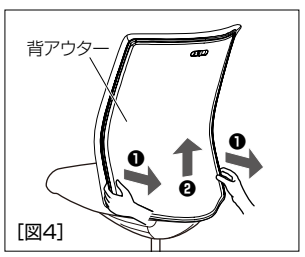
■背マット(エラストマー)の交換方法
【背マットの種類】
背マットには、パッドなしとパッド付の2種類があります。


パッドなし　パッド付

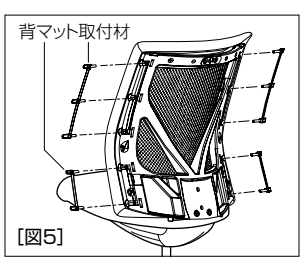
1)背マット(エラストマー)の外し方
①背アウター上部のオカムラネームを取り外し、ナベタッピングネジ(Φ4×16L)を取り外します。[図3]
②背アウター下部を両手で持って、手前に引いてキャッチを外してから上に持ち上げて、取り外します。[図4]
③背フレームの左右にある、背マット取付材を取り外します。[図5]
④背フレーム上部の左右2ヶ所の皿タッピングネジ(Φ4×16L)を取り外します。[図6]
⑤背フレームから背シェルを取り外し、背マット上部の内側にあるフレーム固定材を取り外します。[図7]
⑥背シェルからクッションを取り外して、交換してください。



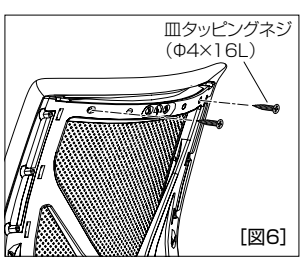
[図3]



[図4]

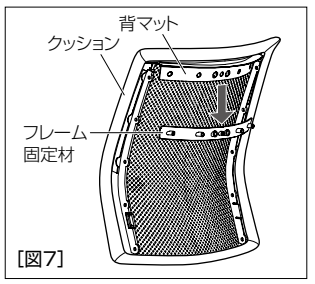


[図5]

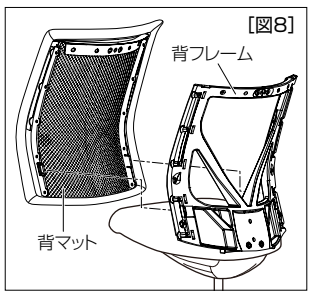


[図6]

2)背マット(エラストマー)の取付方法
①フレーム固定材を背マット上部の内側に差し込んで、背マットを背フレームに差し込みます。[図8]
②背マット上部の内側に差し込んだフレーム固定材を、皿タッピングネジ(Φ4×16L)にて固定します。
③背マット取付材を、背フレーム両側に差し込みます。
※背マット取付材には、上下左右がありますのでご注意ください。
④背アウターを背フレーム上部からスライドさせて差し込み、下部を固定します。
⑤背アウターと背フレームを、皿タッピングネジ(Φ4×16L)にて固定し、オカムラネームを取り付けます。
※確実に固定されていることを確認してください。



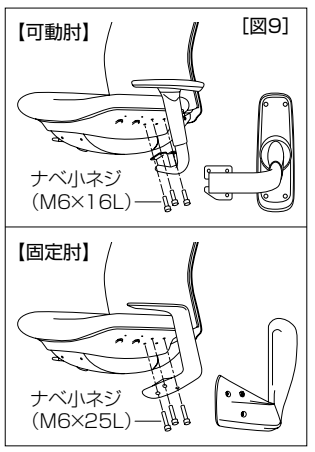
[図7]



[図8]

可動肘・固定肘の取付・交換方法

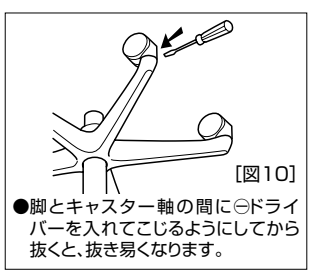
①可動肘または固定肘を座シェル裏側の取付部に、ナベ小ネジにて固定します。[図9]
※確実に固定されていることを確認してください。
②取付部にガタツキがないか確認してください。



[図9]

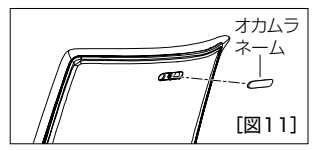
キャスターの交換方法

キャスターはナイロン、ウレタンキャスターともに軸一体の打込式になっています。イスを逆さにし、キャスターをもって上方に強く引いてください。キャスターを取り付ける際には、脚にキャスター軸の先端を押し込んでください。
※入りにくい際は、木槌などで軽く叩きながら押し込んでください。その際あまり強く叩きすぎるとキャスター自体の破損につながりますのでご注意ください。

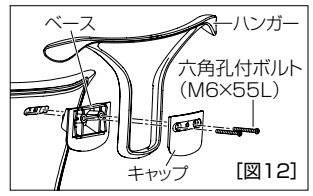

[図10]
●脚とキャスター軸の間に⊖ドライバーを入れてこじるようにしてから抜くと、抜き易くなります。

ハンガーの取付・交換方法

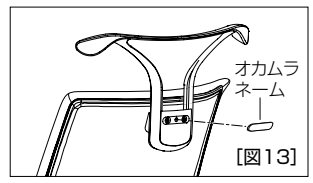
①背アウター上部のオカムラネームを取り外します。[図11]
②ハンガー本体をハンガーベースとハンガーキャップで挟み込み、ハンガーベースの凸部を背の凹部に差し込んで、六角孔付ボルト(M6×55L)にて固定します。(2ヶ所)[図12]
(使用工具:六角レンチ対辺5mm)
※確実に固定されていることを確認してください。
③ハンガーキャップにオカムラネームを取り付けます。[図13]



[図11]



[図12]



[図13]

■主な材質

部位		適用製品	主な材質
背	マット	全機種	オレフィン系エラストマー 〉R-TPO〈
	フレーム	全機種	ガラス繊維強化ポリアミド樹脂 〉PA-GF〈
	アウター	全機種	ポリプロピレン樹脂 〉PP〈
座	インナー	全機種	ポリプロピレン樹脂 〉PP〈
	アウター	全機種	ポリプロピレン樹脂 〉PP〈
	クッション	全機種	モールドウレタン
支基		全機種	スチール
脚	樹脂脚	C5□□□R	ガラス繊維強化ポリアミド樹脂 〉PA-GF〈
	アルミ脚	C5□□□A	アルミダイキャスト 〉ADC〈
固定肘		C54□□□	ガラス繊維強化ポリアミド樹脂 〉PA-GF〈
可動肘		C58□□□	ポリウレタン樹脂 〉PUR〈
			ガラス繊維強化ポリアミド樹脂 〉PA-GF〈
			ポリプロピレン樹脂 〉PP〈
			スチール
ハンガー		C5□2□□ C5□4□□	ポリアミド樹脂 〉PA〈
張り材		全機種	布:ポリエステル100%(再生PET62%)

※〉○○〈は部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。
※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

■保証の明細

1)保証項目
保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)の顧客対応ガイドラインに基づき、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗
2年保証	機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障
3年保証	構造体	強度・構造体に係わる破損

※1保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換にて対応させていただきます。
※2保証期間経過後の修理は有料にて承ります。
(保証期間終了後の点検・修理責任は製品を所有される方にあります)
※3保証期間内でも、次の場合は有料となります。
●火災、天災による損傷の場合。
●使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合。
●通常より過酷な使われ方をされた場合。(通常とは一般オフィス等での使用状態を想定)
※4保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行なわれていることが前提となります。

2)修理用部品の保有期間について
製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

■JOIFA標準使用期間

社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なく使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い替えをお勧めさせていただく場合も有ります。
JOIFA標準使用期間は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。詳しくは、JOIFAのホームページをご覧ください。
社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)
http://www.joifa.or.jp/

■アフターサービスについて(有料)

保証期間、標準使用期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は有料にて修理を承っています。早めの点検と修理をご用命ください。
アフターサービス・メンテナンス契約などについてのお問合せは
(株)オカムラサポートアンドサービス
フリーダイヤル 0120-448-105

■不要製品の引き取りについて(有料)

不要になった本製品などのお引き取りをご希望の場合は、適正な処理を行なう有料の廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介いたします。弊社担当窓口までご連絡ください。回収した製品は、適正にリサイクルされます。また、お客様にて廃棄処分する場合は、リサイクルへの配慮と、環境への影響を最小限に抑える工夫をしていただきますようお願いいたします。

よい品は結局おトクです
オカムラ
株式会社 岡村製作所　オフィス製品部
ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp/
お問い合わせ・ご相談はお客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060
受付時間 9:00～17:20(土・日・祝日を除く)

G97469　2012-07